

第 29 回静岡コンテスト 規約

参加賞のペナントは、厚い御要望により復活しました。

- 【目的】 静岡県と全国のアマチュア無線局の友好を深める。 【参加資格】 国内アマチュア局と SWL
- 【主催】 JARL 静岡県支部 【後援】 静岡新聞社・静岡放送
- 【日時】 2019 年 5 月 4 日 (土/祝) 12:00~20:00
- [運用時間はバンド毎に、HF ハイバンド : 12~15 時、VHF/UHF/SHF : 14~17 時、HF ローバンド : 17~20 時(※ 7 MHz は 14~20 時)]
- 【周波数】 1.9MHz~24GHz (WARC バンドを除く。10.1GHz と 10.4GHz は同一バンドとして扱う)
- 【参加部門・種目】 表 1 参照
- 【交信相手】 県内局 : すべての国内アマチュア局 県外局 : 静岡県内運用局
- 【呼出方法】 電信……県内局 : CQ TEST 県外局 : CQ S TEST
電話……県内局県外局ともに、CQ 静岡コンテスト ただし、静岡県内運用局は、コールサインの前か後に『静岡県内局』を送出すること。
- 【コンテストナンバー】 県内局 : RS(T)+市区町略符号 (表 2 参照、電話の場合は市区町名でも可)
県外局 : RS(T)+都府県支庁ナンバー
- 【QRP 局】 QRP 運用局 (出力 1W 以下、430MHz 以下) は自局のコールサインのあとに QRP を示す記号をつけて送付すること。
移動運用局 : JX2XXX/2/QRP 常置場所運用局、固定局 : JX2XXX/QRP
QRP 局と交信した場合は、相手局のコールサインに QRP を明記すること (得点を 2 倍にしない場合は省略可)。
- 【得点】 完全な 1 交信につき、1.9~430MHz : 1 点、1200MHz : 3 点、2.4GHz : 5 点、5.6GHz : 10 点、10GHz 以上 : 20 点
430MHz 以下のバンドで QRP 局と交信した場合、その交信の得点を 2 倍 (2 点) にすることを認める。
QRP 局は 430MHz 以下のバンドでの交信の得点を 2 倍 (2 点、QRP 局同士は 4 点) にすることを認める。
SWL は、交信を受信に置き換える。ただし、県外の SWL にあっては県外局の送信の受信は無効とする。
同一局と同一バンドでの交信は、電信と電話それぞれ 1 交信ずつ有効とする。
- 【マルチプレイヤー】 県内局 : 静岡県内の異なる市区町の数+都府県支庁の数
県外局 : 静岡県内の異なる市区町の数
- 【総得点】 (各バンドで得た得点の和) × (各バンドで得たマルチの和) (種目内の全バンドでなくても参加可)
- 【賞】 参加部門 (種目) ごとに、その局数に応じて賞状を贈る。ただし、JARL 会員に限る。
①10 局以下 : 1 位 ②11~20 局 : 2 位まで ③21~30 局 : 3 位まで
④31 局以上 : 5 位まで ⑤その他 (特に顕著な場合、必要に応じて表彰する場合がある)
登録クラブ対抗 (クラブごとに集計した合計得点で競う) : 静岡県内 JARL 登録クラブの構成員 (SWL を除く) から申告された総得点をクラブごとに集計の上、1 位の登録クラブに賞状を贈る。サマリーの登録クラブ対抗欄にクラブ番号・クラブ名称を必ず明記すること。明記のない場合は構成員であっても集計対象外とする。
SASE (長形 3 号封筒に 92 円切手を貼ったもの) 同封の方に参加賞 (ペナント) および結果表を贈る。
- 【ドナー賞】 ドナー指定の要件に該当する方に賞品を贈る。(新しいドナー賞を募集しております。ご協力いただける方は電子メール等でご連絡下さい)
- 【禁止事項】 ①クロスバンドによる交信
②JARL 制定コンテスト周波数からの逸脱
③コンテスト中の運用場所の変更 (コンテストナンバーが変わらない範囲での移動は認める)
④同一バンドでの 2 波以上の同時発射およびシングルオペの 2 波以上の同時発射
⑤複数部門・種目への書類提出 (コールサインが異なっても不可)
⑥セルフスポッティングやスポットを依頼する行為 ⑦その他 JARL 主催コンテストのルール違反
- 【注意事項】 ①マルチプレイヤーのログへの記入は、静岡県の市区町は略符号、都府県支庁は数字のこと。
②1 バンド 101 局以上交信の場合は、重複交信チェックリストを添付のこと (電子ログの場合は不要)。
③サマリーシートおよびログシートは、A4 版 JARL 様式または同形式に限る。(但し、ログシートはバンド毎に分けて記載し、同一バンド内は時刻順に記載すること)。
電子ログの場合は、可能な限り JARL 旧書式 [R1.0] とし、ログシート部のマルチと得点は省略しないで記入すること。
なお電子ログは添付ファイルとして提出する (本文に記載も可)。ファイル名などの詳細はホームページ <http://www.jarl.com/shizuoka/> を参照。
電子メールで送付後 3 日以内に受付完了のメールが届かない場合は、問い合わせること。また、受付完了した場合には、後日 HP 上に一覧を掲載致します。
④封筒の表に参加部門・種目コードナンバーを記載すること。
⑤シングルオペは、コンテスト中の運用に関わるすべてのこと (ログ記入、重複交信・マルチのチェック、設備操作など) を一人で行うものとし、それ以外はマルチオペとする。
⑥コールサインもしくはマルチプレイヤーを受信信号の周波数情報と共にオペレーターに知らせるあらゆる技術、たとえば Web クラスター、CW スキマー、リバースビーコンネットワークなどの使用を認める。
⑦その他 JARL コンテスト規約に準じる。

【書類提出締切】 2019 年 5 月 23 日 (木) 消印有効 (電子ログの場合はタイムスタンプで判断)

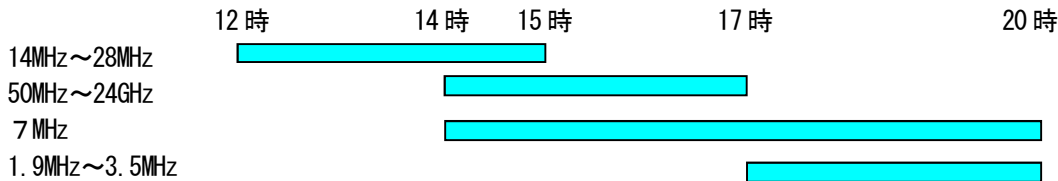
【書類提出先】 郵送：〒426-8691 藤枝郵便局私書箱 73 号 岡本 吉史 (JA2JNA) 電子ログ： shizuokatest@jarl.com
 【問合せ】 ホームページ <http://www.jarl.com/shizuoka/> をまずは参照してください。
 必要に応じて、電子メール：shizuokacont@jarl.com [やむを得ない場合に限り TEL090-3250-0303(岡本)]
【静岡コンテストへのご寄付のお願い】 引き続きご寄付をお願いしています。詳細はホームページをご覧ください。

表1 参加部門・種目と運用時間、コードナンバー

種目 (注1)	運用周波数と交信時間		部門(県内外の別とモード)とコードナンバー						備考	
	バンド(周波数)	交信時間 (注2)	電信		電話		電信電話			
			県内局	県外局	県内局	県外局	県内局	県外局		
シングルオペ(注5)	オールバンド (注2)	14~28MHz	12~15時	CMS	CMX	-	-	FMS	FMX	1.9MHz は電信のみ 出力1W 以下
		50MHz~24GHz	14~17時							
		7MHz	14~20時							
	HF QRP (注3)	14~28MHz	12~15時	CHPS	CHPX	-	-	FHPS	FHPX	
		7MHz	14~20時							
		1.9~3.5MHz	17~20時							
	(シングルバンド)	1.9MHz	17~20時	C19S	C19X	-	-	-	-	
		3.5MHz	17~20時	C35S	C35X	-	-	F35S	F35X	
		7MHz	14~20時	C7S	C7X	-	-	F7S	F7X	
		14MHz	12~15時	C14S	C14X	-	-	F14S	F14X	
21MHz		12~15時	C21S	C21X	-	-	F21S	F21X		
28MHz		12~15時	C28S	C28X	-	-	F28S	F28X		
50MHz		14~17時	C50S	C50X	-	-	F50S	F50X		
144MHz		14~17時	C144S	C144X	-	-	F144S	F144X		
430MHz	14~17時	C430S	C430X	-	-	F430S	F430X			
(マルチバンド)	1200MHz 以上	14~17時	C1200S	C1200X	-	-	F1200S	F1200X	1200MHz~24GHz	
FM ハンディ機	50~1200MHz	14~17時	-	-	HFS	HFX	-	-	資格限定しない(注4)	
SWL (注2)	14~28MHz	12~15時	CSWLS	CSWLX	-	-	FSWLS	FSWLX		
	50MHz~24GHz	14~17時								
	7MHz	14~20時								
	1.9~3.5MHz	17~20時								
マルチオペ	オールバンド (注2)	14~28MHz	12~15時	CCS	CCX	-	-	FCS	FCX	1.9MHz は電信のみ
		50MHz~24GHz	14~17時							
		7MHz	14~20時							
		1.9MHz~3.5MHz	17~20時							

注1. 部門(種目)の呼称は、県内局 電信の部 シングルオペ オールバンド のように、コードナンバーは CMS (半角表現) のようにすること。

注2. 交信時間はバンド(周波数)毎に規定の時間(3時間または6時間、下図参照)とする。



オールバンド、HF QRP 種目のバンド毎の交信時間もこれにならう。SWL の受信時間もバンド毎に同様とする。

注3. HF QRP 種目の送信出力は 1W 以下とする(低減出力を認める)。サマリーシートに出力、使用リグを明記すること。証拠の提示を求める場合があるので、出力を実測して記録を残す、写真を残すなどの処置をしておくこと。また、送信機系統図や終段の定格事項などを提示できるようにしておくこと。

QRP 運用局は自局のコールサインのあとに QRP を示す記号を、JX2XXX/2/QRP のようにつけて送付すること。

QRP 局との交信のログへの記載は、/Q、/2Q なども認める(コールサイン受付の限定された電子ログがあるため)。

注4. FM ハンディ機種目は 50~1200MHz (全バンドでなくても可) の FM で、参加者の資格は限定しない。

出力はハンディ機本体の出力、アンテナは付属アンテナまたはそれに準ずるもの(同軸等で延長するものは不可)、電源は本体に内蔵できるタイプに限る(外部電源は不可、電池の交換は可)。

注5. シングルオペは、コンテスト中の運用に関わるすべてのこと(ログ記入、重複交信・マルチのチェック、設備操作など)を一人で行うものとし、それ以外はマルチオペとする。ただし、コンテスト初心者に対する指導と認められる範囲の軽微なアドバイスは、これを認める。尚、マイクコントロールなど第三者の助けを借りて運用した場合、同一周波数を複数の局で相互に譲り合いながら運用した場合はマルチオペとみなすので、サマリーシートの意見欄にその旨を記載すること。記載が無い場合はシングルオペとみなす。

表 2 静岡県全区市町略符号表

◎ 区	◎ 市	◎ 町
★静岡市	沼津 NU	★賀茂郡
葵区 AO	熱海 AT	東伊豆 HI
駿河区 SG	三島 MI	河津 KZ
清水区 SI	富士宮 FM	南伊豆 MN
★浜松市	伊東 IT	松崎 MZ
中区 NH	島田 SM	西伊豆 NI
東区 HG	磐田 IW	★周智郡
西区 NK	焼津 YZ	森 MR
南区 MM	富士 FJ	★駿東郡
北区 KT	掛川 KK	清水(町) SZ
浜北区 HK	藤枝 FE	長泉 NM
天竜区 TN	御殿場 GB	小山 OY
	袋井 FR	★田方郡
	下田 SD	函南 KN
	裾野 SU	★榛原郡
	湖西 KS	吉田 YD
	伊豆 IZ	川根本 KH
	御前崎 OE	
	菊川 KI	
	伊豆の国 IK	
	牧之原 MH	

(参考) 都府県支庁ナンバー 注 静岡コンテストでは、静岡(18)は使用しない。

宗谷 101	青森 02	栃木 15	富山 28	佐賀 41
留萌 102	岩手 03	群馬 16	福井 29	長崎 42
上川 103	秋田 04	山梨 17	石川 30	熊本 43
オホーツク 104	山形 05	静岡 18	岡山 31	大分 44
空知 105	宮城 06	岐阜 19	島根 32	宮崎 45
石狩 106	福島 07	愛知 20	山口 33	鹿児島 46
根室 107	新潟 08	三重 21	鳥取 34	沖縄 47
後志 108	長野 09	京都 22	広島 35	
十勝 109	東京 10	滋賀 23	香川 36	小笠原 48
釧路 110	神奈川 11	奈良 24	徳島 37	
日高 111	千葉 12	大阪 25	愛媛 38	
胆振 112	埼玉 13	和歌山 26	高知 39	
桧山 113	茨城 14	兵庫 27	福岡 40	
渡島 114				

(注) 北海道・札幌市は石狩地域の区域、沖ノ島、南鳥島、硫黄島は小笠原の区域に含まれる。

(参考) JARL主催コンテスト使用周波数帯 その他の周波数は総務省告示の周波数の使用区別による。

周波数	電信	電話 (AM/SSB)	電話 (FM)
3.5MHz帯	3.510~ 3.530	3.535~ 3.570	—
7MHz帯	7.010~ 7.040	7.060~ 7.140	—
14MHz帯	14.050~ 14.080	14.250~ 14.300	—
21MHz帯	21.050~ 21.080	21.350~ 21.450	—
28MHz帯	28.050~ 28.080	28.600~ 28.850	29.200~ 29.300
50MHz帯	50.250~ 50.300	50.300~ 51.000	51.000~ 52.000
144MHz帯	144.050~144.090	144.250~144.500	144.750~145.600
430MHz帯	430.050~430.090	430.250~430.700	432.100~434.000

※提出いただいたコンテスト書類で取得した個人情報、コンテストの案内、入賞者に対する表彰など、静岡コンテストの業務遂行に必要な範囲でのみ利用します。